



固定費を圧迫する携帯電話費用の節約術

家計の節約術といえば、固定費の節減が鉄則です。なかでも毎月の負担が大きく、かつ見直しの余地が大きいのが携帯電話の月額費用。近年は格安SIMに乗り換えて携帯代を抑える方法も広まっていますが、一定の知識が必要のために難易度が高く、なかなか実践できない方も多いのではないのでしょうか。

そこで今回は、手軽に実践できて効果的な携帯電話費用の節約術をご紹介します。

●設定や使用方法を変えて節約する方法

・睡眠時など長時間携帯電話を使用しないときは、すべての通信をオフにする「機内モード」に切り替えます。携帯電話を操作していないときでも自動で通信するアプリも多いため、「機内モード」を活用するとデータ通信料の節約につながります。設定パネルの飛行機のマークを押すだけで、「機内モード」のオンとオフを簡単に切り替えられます。

・Wi-Fi環境のある自宅や職場、無料Wi-Fiスポットとなっている駅やカフェ、コンビニなどにはWi-Fiに接続しましょう。特に動画や音楽データ、ゲームアプリ、PDFなど、データ量の多いファイル等のダウンロードはWi-Fi接続時に行くと通信量を大幅に抑えられます。設定パネルのWi-Fiを押し、各スポットで設定されているパスワードを入力すれば接続できます。

・スマートフォン同士の通話は、LINEやFacebookの無料電話を使用すれば通話料を抑えられます（通話相手もLINEやFacebookを利用していることが条件）。

●プランを見直して節約する方法

・通話時間が多く通話料金がかかっている場合、通話定額制サービス（カケホーダイプラン）に切り替えましょう。

・長電話をほとんどせず、1回あたりの通話時間が短い場合、5分以内の通話が定額でかけ放題になるサービスを検討するといいいでしょう。

・携帯電話の明細に月額300～500円ほどのオプションサービスの利用料がいくつも記載されている場合、使っていない無駄なサービスが含まれている場合も。店舗で「無駄なオプションを解約したい」と相談すれば、大きな節約につながる可能性があります。

設定や使用方法を変える節約術は、今すぐ行うことができます。プランの見直しについては、利用状況をもとに店舗でよく相談して検討するといいいでしょう。